

# 特集！南会津高校の教職員が語る「大学受験の思い出」第4弾！



昨年度の板倉先生に続く第4弾は、皆さんがいつも事務手続きでお世話になっているさわやかな笑顔が印象的な事務室の齋藤佑樹さん。本校生徒に人気抜群のかっこいい齋藤さんも、県職員として現在の仕事に就くまでの道のりは、何の苦勞も無くスムーズにきたわけでない。自分の目標を達成するために、人知れず苦勞をして我慢をして今の職に就いている。齋藤さんが大学受験・公務員試験の体験談と進路実現へのアドバイスを、お忙しい中君たちのために赤裸々に語ってくれた。教員ではない県職員の「大学受験の思い出」は、めったに

聴けない貴重かつ新鮮なお話だけに、きっと、君たちの心により一層強く残るモノがあるだろう。ぜひ、このメッセージを、学習のモチベーションを高めるきっかけにしてほしい。

## ★齋藤佑樹主事（事務室）「勉強から逃げてでも必ず必死でやる時が来る」

平成××年3月…。大学入試の合格発表を見て絶望している私があります。どうしてこんなことになったのでしょうか。私の高校生活を振り返ってみましょう。

私は弓道部に所属し、土日も部活をしていました。「大学受験勉強は部活が落ち着く3年生の7月からはじめよう。」そう自分にいいわけをして過ごしていました。そして部活を引退した7月…。今年には3年に1度の文化祭の年。私は受験勉強ではなく、文化祭の準備に明け暮れました。「文化祭が落ち着いたら勉強しよう。青春を無駄にできない。」そう私はまた自分にいいわけをします。

結局、きちんと勉強を始めたのは、文化祭が終わった10月からでした。受験生としては完全に終わっています。ところが、私に焦りはまったくありません。なぜなら、校内の試験ではいつも上位だったからです。しかし、実際のところ模擬試験の結果は悲惨な状況でした。校内の成績「だけ」よかった私は受験の厳しさを全く知らなかったのです。

不合格の文字を突きつけられて、ようやく現実を理解した私は、浪人生として予備校に通って勉強することとなります。英単語帳がボロボロになるまで勉強した1年後、ようやく大学に合格しました。

大学入試で失敗した私がみなさんにお伝えしたいことは、勉強から逃げ回っていてもいつか必ず必死に勉強をしなければならない日が来るということです。

参考になるかわかりませんが、私の例をお伝えします。私は大学入学後、公務員試験を受験することにしました。公務員試験の筆記試験は、教養科目と専門科目に分かれます。

教養科目は、数的処理、文章理解、人文科学、自然科学、社会科学、時事問題から構成されます。ざっくりと説明すると国語、数学、英語、理科、社会などの内容です。一方、専門科目はというと、憲法、民法、行政法、ミクロ経済学、マクロ経済学、財政学、政治学、行政学、

社会学、国際関係論、労働法、刑法、経営学、会計学、統計学などの中から出題されます。ほとんどの人が大学3年生から約1年間勉強し、大学4年生に試験を受けます。公務員試験は試験範囲が広いので、多い日には1日12時間近く勉強することとなりますが、専門試験の対策でいっぱい、教養科目の勉強をしている暇はほとんどありません。また、当然ですが大学の授業もこなしつつ、試験の勉強をしなければなりません。

もし私が、偶然にも受験勉強をさぼって大学に入学できていたとしても、基礎学力がないために、結局は公務員試験で失敗するか、最悪の場合は大学の授業にすらついていくことができなかつたと思います。私の例は公務員試験ですが、基礎学力が必要なのは、教員採用試験でも、民間の採用試験でも同じです。どうせいつか勉強しなければならない日が来るのなら、高校生のうちにやらなければならない勉強はしておくべきです。そしてもっと視野を広げてください。校内の成績だけで一喜一憂していたら、きっといつか私のように失敗する時がきます。勉強は大学入試だけのためにあるではありません。その先にずっとずっとつながっています。今のうちにやれることをやっておけば、きっとその先も笑って過ごすことができるはずですよ。

★斎藤さんは、浪人時代の受験勉強で得た学力・教訓を、公務員試験の挑戦に活かし、合格につなげた。まさしく、「勉強はその時だけのものではなく、人生の先へとつながる地力となる」という証明ですね。

## 3年生の進路先決定状況～私大合格の朗報続々！



現時点で進路決定者は43名。大学短大受験生徒の私大受験もいよいよ大詰めを迎えたところである。難関の二松学舎大をはじめ、私大一般入試合格の朗報がどんどん入ってきており、安堵の雰囲気在校内に広がりつつある。推薦AO入試受験の後から、苦しい受験勉強に耐え必死に頑張った女子受験生が多く、晴れて一般入試の合格を勝ち得た成果を心から褒めてやりたい。この辛い経験は今後の人生の大きな自信となり、貴重な財産となるだろう。ただ、うれしい反面、課題も残った。やはり、英語の学力がもっと高ければ、もう少し楽な展開になっていた受験生が多かったことは間違いない。さらに、もっと早くから一般入試の受験勉強を本気で計画的にスタートさせれば、より上のレベルで実力・本領を発揮できた、という現実もある。1・2年生の皆さんは、この課題・教訓を活かして1年後、2年後に納得のいく進路実現を果たしてほしいものである。

### 3年生進路決定状況

(2月14日現在)

進路先	四年制大学		短期大学		専門学校		就職		合計	在籍
	国公立	私立	公立	私立	看護系	一般	民間	公務員		
人数	3	13	1	0	8	14	3	1	43	50

### 学年末考査迫る！(2月19日～22日)今度こそ、本気で勉強してほしい！

1点でも多く点数を取り、評定平均を上げるべく最善を尽くしたい。学校の成績向上・基礎学力の定着が、それぞれの進路実現の可能性を広げ、先へつなげる原動力となる。